

特集 2~3面

## 新年のあいさつ

### 陽が昇る



朝日が包み込み、大地を明るく照らします。沢田地区にある大池には白鳥が飛来し、朝日に照らされきらきら光る水面を優雅に泳いでいます。

太陽のように温かい気持ちで過ごし、2013年が良い年になりますように。

【写真上】朝日が照らす

【写真下】多くの白鳥が飛来





# を申しあげます



◆石川町長◆

加納 武夫

## 第5次総合計画・後期基本計画を 着実に推進

を申し上げます。

初春を迎えるにあたり、引き続き早期復興に取り組むとともに、石川町の一層の躍進を期して町政運営に取り組んで参りたいと決意を新たにしております。

大震災から間もなく2年が経ちますが、原発事故は、県内全域に深刻な被害を与え、未だに収束の見通しが立たない状況にあります。

原子力災害による影響は、環境、健康、産業、教育など生活のあらゆる分野におよび、県内の復興には長期にわたることが予想されます。

また、日本経済は、多くの業種においてグローバル化の中で苦戦が続き、景気の減速感が顕著に表れており、領土問題に端を発した周辺諸国との緊張が続く中、政治は混沌の度合いを深めています。

平成25年度は、本町を取り巻くこれら極めて困難な現状を踏まえ、諸

町民の皆さま、あけましておめでとございます。

皆さまには、清々しい新年をご家族お揃いでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、復興元年として、一日も早く震災前の安全・安心な日常生活を取り戻すことを最優先とし、インフラの復旧、放射能対策、風評被害対策、防災計画の全面見直し等、きめ細かな対策を全力で取り組んできたほか、外部環境の変化に適切に対応するため、第5次総合計画の前倒しによる見直しを進めるなど、町政全般にわたり順調に推移することができました。ここに、町民の皆さまの温かいご支援とご協力を深く感謝

情勢の変化にも適切に対応しながら、引き続き、行財政改革による健全な財政運営に配慮しつつ、「第5次総合計画・後期基本計画」の着実な推進に努めていくものとし、私の理念である「町民の視点に立ったオープンな町政」を基本スタンスに、町の将来像である「みんなが主役 協働と循環のまち」、合わせて「安全・安心のまち」実現のため、町民の皆さまと行政がともに知恵を出し合い、柔軟な発想と大胆な行動のもと、町民参加による個性豊かで魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

町民の皆さまの声を大事にしながら、渾身の力を持って町政運営にまい進いたしますので、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年の初めに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



# 謹んで年頭の ご挨拶



◆石川町議会議長◆

犬野 峯

明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに、新しい年をお迎えになられたこと心からお慶び申し上げます。

また、町議会に對しましては、日頃より温かいご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。さて、東日本大震災から早いもので2年目を迎えるようとしておりますが、本町をはじめ福島県においては、復興の途中にあり、風評被害の払拭など震災前の姿に戻すべく懸命に頑

## 今こそ広域的政策の展開を

張っているところです。

一方、国の動きに目を向けると我が国経済が低迷し続ける中、国際関係は緊張が高まり、加えて政局も混乱を深めるなど明るい未来を描けない状況になってきております。特に景気の低迷は、町内景気や雇用問題など本町にも影響を与えており、この対応が少子高齢化対策と共に喫緊の課題となっております。

議会は、提案された政策を最終的に決定する立場にありますが、これにとどまらず積極的に皆様の思いや声を受け止め、雇用や地域経済の回復など町勢伸展に向けた提言も重大な使命と議員各自が肝に銘じております。

地方分権が加速している今、「自ら考え、自ら治める」という自己決定機能を高めることはもちろんですが、一自治体の影響が及ぶ範囲は限られます。政策をより効果的に推進するためには、政策連合など広域的政策の展開も図る必要があります。

議会といたしましても震災対応を通じて培われてきました力や他自治体との絆を最大限活用してこの難関に取り組んでまいりたいと思っております。平成25年の年頭にあたり、謹んで町民の皆さまのご健勝とさらなるご多幸をお祈り申し上げますとともに、町政への皆様のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます、新年のあいさつといたします。



# 新春

## 巳年さん登場

今年の干支は“へび”です。そこで町内の巳年生まれの小学生5年生に登場していただき、将来の石川町を担う期待の星たちから、輝かしい未来に向け①新年の抱負と②12年後の自分という新春の“夢”を話してもらいました。

### 初めての年男さん・年女さん登場 未来に向かって新春の抱負



・梅津 愛海さん  
(石川小学校)

①4月から6年生になるので、みんなのお手本になれるよう何事にも努力していきたいです。  
②私の夢は、保育士になることです。子どもといっしょに楽しくがんばっていると思います。



・高橋 涼さん  
(中谷第一小学校)

①6年生になるので下級生の面倒を見たり、むずかしい勉強をがんばったりしたいです。  
②大学を卒業して、病院でリハビリ師の勉強をしていると思います。



・前田 喜貴さん  
(沢田小学校)

①4月から6年生になるので、下級生の見本になるように、何でもがんばりたいです。  
②12年後には大工になって、みんなが幸せに暮らせる家を建てたいです。



・滝川 幹太さん  
(中谷第二小学校)

①今年6年生になるので、下学年にたよられる6年生になりたいです。  
②ぼくの夢はじゅう医になることなので、12年後は動物を保護し、助けていると思います。



・佐藤 晴香さん  
(野木沢小学校)

①今年の抱負は6年生として、朝のあいさつやボランティア清掃をがんばりたいです。  
②12年後の私は、保育所の先生になり、小さい子ども達のお世話をしたいです。



・小豆畑 奈々さん  
(山形小学校)

①6年生になったら下級生を引っばっていきけるように努力したいと思います。  
②人の役に立つ仕事につきたいので、それに向かってがんばっていると思います。



・関根 拓海さん  
(母畑小学校)

①ぼくは算数が好きです。特に計算が得意なので、毎月計算キングになりたいと思います。  
②楽天イーグルスの田中選手のようなガッツのあるプロ野球選手になりたいと思います。



・高原 大輝さん  
(南山形小学校)

①スポ少でソフトボールをしています。練習して強くなって、大会で優勝したいと思います。  
②中学校では野球部に入りがんばります。12年後は、プロ野球選手になっているでしょう。



# 2013石川町まちづくり交流会

この交流会は、町民と行政による協働のまちづくりを推進するため、「交流の場」「学びの場」「夢を語る機会」として開催します。

● **開催日時**  
2月10日(日)午前10時30分～

● **会場**  
中谷自治センター



## 町内の取り組み事例発表 10:45～

野木沢地区まちづくり委員会の地域活性化へ向けた取り組みを紹介します。

## 基調講演 11:20～

らくてんか たかはし まさみ  
**楽篆家 高橋 政巳さん**  
【プロフィール】

刻字の草分け的存在で前国際刻字連盟初代会長の故長揚石氏に師事。篆書を始めとする書を通じ、文字の持つ素晴らしい歴史的意味や美しさの伝承に幅広い活躍をしている。また、木や石等に漢字を彫る刻字家としても活躍。

毎日展会員、NHK文化センター講師、日本刻字協会理事及び審査員、欣刻会会長、楽篆倶楽部主宰を務める。



## まちづくり交流会・情報交換会 12:30～

### 地産地消や地域間交流による『大鍋大会』

石川地区(至福の鍋)、沢田地区(一夜籠鍋)、  
山橋地区(宝の里山鍋)、中谷地区(飛鳥の里元気鍋)、  
母畑地区(いい湯おもてなし鍋)、野木沢地区(式部なべ)  
食生活改善推進員会、久之浜・大久地域づくり協議会

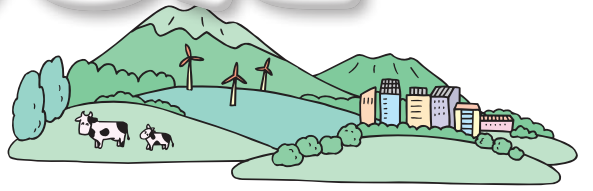
### 地元食材を生かした『試食会・販売会』

※先着順によりなくなり次第終了となります。





# を策定しました



## (5) 除染実施者

詳細調査の結果から空間線量率が平均0.23マイクロシーベルト/時以上の除染実施箇所は、町が主体となり除染を行います。

## (6) 優先順位

町民の生活空間を優先して除染を行いますが、放射線の影響を受けやすい、子ども、妊婦の生活空間（保育所・学校等施設、公共施設、住宅など）を考慮して優先順位を定め、効果的で効率的な除染を行います。

## ●除染の実施

### (1) 除染方法

原則として環境省が定める「除染関係ガイドライン（平成23年12月第1版）」および福島県の定める「除染対策事業実施要領」に示す方法で除染を行います。

除染は、除染対象区域の空間線量率等に応じて実施箇所を決定し、適切な除染方法を選択して行います。

### (2) 除染のスケジュール

除染対象ごとの除染スケジュールは次のとおりです。

除染対象	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
保育所、学校及びそれに付随する道路	全施設調査及び除染	経過を観察し、追加の除染が必要な場合は適宜対応を行います。				
公共施設	全施設調査及び除染対象の決定（除染の実施）		経過を観察し、追加の除染が必要な場合は適宜対応を行います。			
住宅・宅地及びそれに付随する道路	詳細調査に基づき、適宜、実施			経過を観察し、追加の除染が必要な場合は適宜対応を行います。		
商業施設・工場、その他の道路、農地、森林（生活圏）	詳細調査に基づき実施			経過を観察し、追加の除染が必要な場合は適宜対応を行います。		
局所的除染	局所的な除染は、放射線量確認の上、随時実施					

## ●除去土壌等の処理

### (1) 除去土壌等の処理方針

町が主体となって行う除染に伴い生ずる土砂等は、町が設置する仮置場に運搬・保管します。

### (2) 仮置場の構造及び所在地

仮置場は、二次汚染を起こさないよう措置を講じます。また、仮置場は総合運動公園内に設置することとし、進捗状況によっては拡充又は新設の検討を行います。

### (3) 除去土壌等の記録・保存

空間線量率や地下水の放射能濃度の測定結果、保管中の除去土壌の量などを記録し、環境省令で定められた期間保存します。

### (4) 土壌の減量・減容化

本町の除染により発生した除去土壌等は、新たな技術や効率性を考量し、適宜、有効性を評価したうえで、減量・減容化技術の導入を図り、仮置き場の効率的利用に努めます。

## ●その他

本除染実施計画は、新たに設定すべき除染実施区域の確認や新技術の導入、新たな知見による見直しについて、適宜、改定を行います。

本計画により除染を行った区域及び施設は、除染後も継続的にモニタリングを実施し線量の推移を確認します。

また、汚染状況の把握や局所的除染では町民の皆様のご協力が不可欠であると考えます。各自治センターや町保健センター、町公民館などに配置した放射線測定器を活用いただき、除染実施区域の把握や局所的除染にご協力をお願いします。



# 除染実施計画

石川町では東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故を受け、放射能汚染の影響を把握するために放射線量の調査を行っています。平成24年4月から6月には第3次500mメッシュ調査として町内1,846か所の空間線量率を測定しています。

これらの調査結果から、一部地域において、法に示す長期的目標の追加的被ばく線量が、年間1ミリシーベルトをわずかに超えると想定される区域が確認されたことから、これまで国と協議を重ね、平成24年11月22日付けで『石川町除染実施計画（第2版）』を策定しましたので、その内容をお知らせします。

## ●町内における放射性物質の分布

町内全域において、事故当初は半減期約8日のヨウ素131の汚染が大きな割合を占め、放射線量増加の主要因となっていました。現在は中期的半減期のセシウム134（半減期約2年）やセシウム137（半減期約30年）が主要な汚染原因となっています。

## ●除染の方針

### (1) 基本方針

除染は町が主体となり取り組みます。また、比較的、放射線量の増加が低いことから、効果的・効率的に除染を進めるために町民の皆様や町内企業へのご協力をお願いすることもあります。

なお、除染活動以外の長期的な健康管理・風評被害などの放射線対策は、別に定める『石川町東日本大震災復旧復興計画（平成24年1月）』により対応することとします。

### (2) 目標

①長期的に生活圏での追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下にすることを目標とします。

②平成26年3月までに、町民の日常生活環境（公共施設、道路、住宅などの一体的な区画内の平均）における空間線量率（地上1m地点）が0.23マイクロシーベルト/時以下となることを目標とします。

### (3) 計画期間

計画期間は、平成24年2月から平成29年3月までの5か年とし、重点期間を最初の2年間とします。

### (4) 除染実施区域（小字単位）

町が実施した移動式サーベイおよび詳細調査の結果に基づき、以下の区域を除染実施区域とします。

なお、新たに除染を要する区域が確認された場合には適宜、国・県と協議し、除染実施計画を改定します。

地区	字	空間線量率等 (単位：マイクロシーベルト/時)
沢田地区	大字沢井字大山平	0.12～0.30 (平均0.23)
	大字沢井字蒲沢	0.13～0.33 (平均0.23)
	大字赤羽字寺ノ入	0.16～0.32 (平均0.23)
	大字赤羽字浦	0.14～0.53 (平均0.32)
	大字赤羽字小田柿	0.14～0.34 (平均0.25)
	大字赤羽字長原	0.19～0.30 (平均0.24)
	大字赤羽字馬舟沢	0.13～0.39 (平均0.27)
	大字赤羽字古宿	0.13～0.57 (平均0.27)
	大字沢井字五反分	0.19～0.34 (平均0.27)
山橋地区	大字板橋字五斗蒔	0.18～0.30 (平均0.24)
	大字板橋字坊屋敷	0.20～0.29 (平均0.23)
	大字山形字松原	0.16～0.34 (平均0.25)
母畑地区	大字北山字双石	0.19～0.26 (平均0.23)

※1 使用測定機器：エネルギー補償型γ線用シンチレーションサーベイメータ（日立アロカメディカル社製）およびPM1703MO-1B（ポリマスター社製）

※2 測定日：平成24年5月21日～22日（移動式サーベイ）、平成24年7月9日～19日（詳細調査）

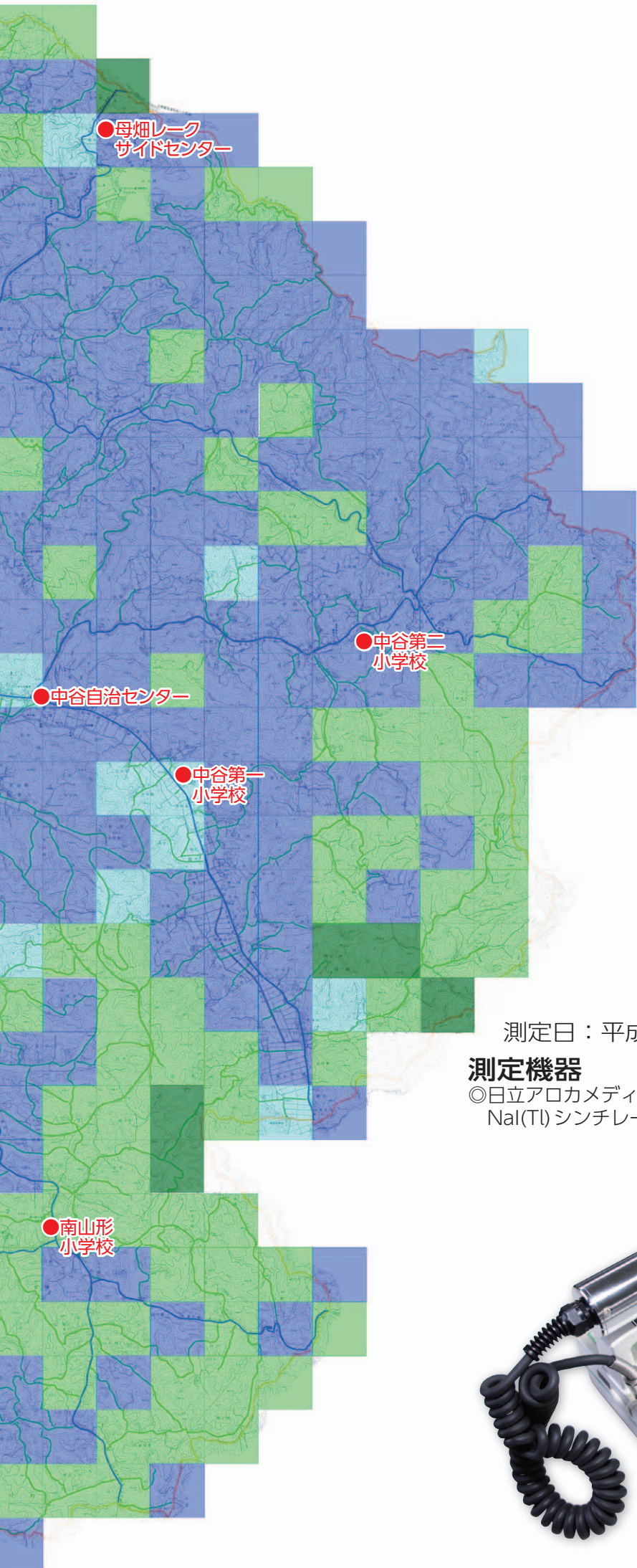
※3 測定高さ：地上1m



# 石川町内の放射線量の調査結果について

今回の調査では514メッシュにおいて、最大毎時0.25マイクロシーベルト、最小毎時0.09マイクロシーベルト、町内の平均毎時0.145マイクロシーベルトとなっています。

なお、第1回目調査平均毎時0.173マイクロシーベルト、第2回目毎時0.165マイクロシーベルト、第3回目毎時0.157マイクロシーベルトと推移しており、セシウム134（半減期約2年）の特性から徐々に放射線量の低下傾向を示しています。



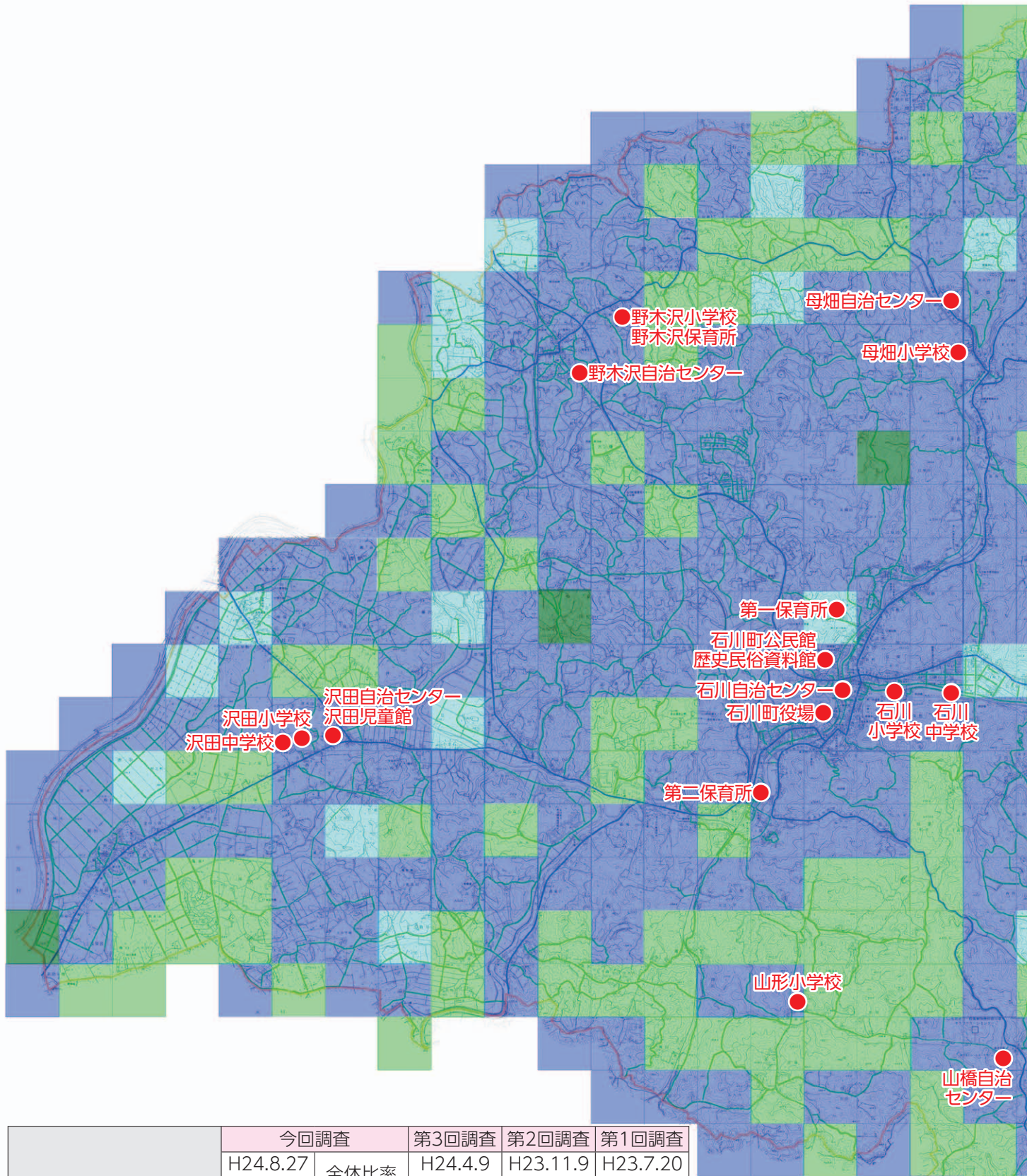
測定日：平成24年8月27日～11月26日

## 測定機器

©日立アロカメディカル社製 TCS-172B  
NaI(Tl)シンチレーション方式 エネルギー補償型







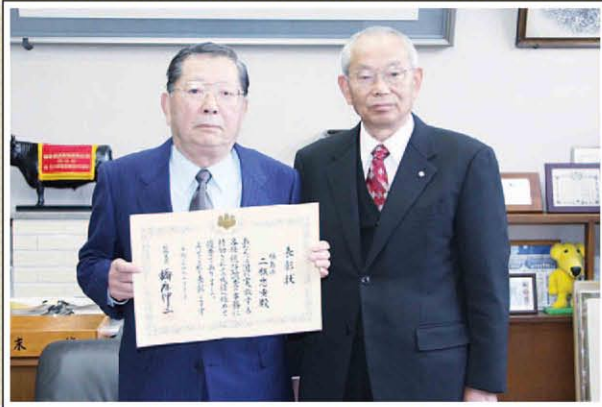
	今回調査		第3回調査	第2回調査	第1回調査
	H24.8.27 ~11.26	全体比率	H24.4.9 ~6.15	H23.11.9 ~12.13	H23.7.20 ~8.15
毎時0.10 マイクロシーベルト以下	27か所	5.2%	0.8%	0.6%	0.4%
毎時0.11~0.15 マイクロシーベルト	327か所	63.6%	53.5%	35.6%	27.3%
毎時0.16~0.20 マイクロシーベルト	152か所	29.6%	40.7%	60.7%	56.7%
毎時0.21~0.25 マイクロシーベルト	8か所	1.6%	5.0%	3.2%	15.4%
毎時0.26~0.30 マイクロシーベルト	該当なし		該当なし	該当なし	0.2%
毎時0.31 マイクロシーベルト以上	該当なし		該当なし	該当なし	該当なし
町内平均放射線量 (マイクロシーベルト毎時)	0.145		0.157	0.165	0.173



# 街

かど

# 探検隊



## 二瓶忠重さんが 総務大臣表彰受賞を報告

平成24年度福島県統計功労者表彰式において総務大臣表彰を受賞した二瓶忠重さん（中野字竹下）の受賞報告は、11月12日に町長室で行われました。

二瓶さんは、これまでに国勢調査の調査員を6回、指導員を2回務めるなど数多くの統計調査に従事されてきたほか、平成17年6月からは石川町統計調査員協議会会長を務めるなど長年の功績が認められての受賞となりました。

## 新たな交流の場として さわだ交流祭が開催

地区内の各種団体が連携し、大人も子どもも楽しめる場を設け、沢田地区の交流・親睦を深めることを目的とした「さわだ交流祭」が11月18日、沢田中学校校体育館で行われました。

交流祭では、子どもたちの交流の場としてお遊び広場が設けられたほか、フラダンス、太極拳、吟詠、カラオケなどのステージイベントや餅・お菓子まきなどが行われ、地域の交流・親睦を深めました。



## 親睦深める 第3回農業交流体験

中谷地区まちづくり委員会（水野勝男委員長）、中田里づくり委員会（瀬谷徳吉委員長）によるいわき市久之浜地域との第3回農業体験交流は11月18日、中田地区にある中田農園で行われました。

この日は、今年度最後の交流事業で、100名ほどの参加がありました。午前中はサツマイモ、ネギ、大根の収穫、午後からは海の幸、山の幸を持ち寄った収穫祭が行われ、参加者の皆さんはおいしそうな料理に舌つつみをうっていました。





取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



## ビッグハートネットワークから 石川町に寄附

大同生命保険とAIU保険からの寄附は11月27日、町長室で行われました。この寄附は、法人会の福利厚生制度である大型保障制度の紹介運動に関連して行っているビッグハートネットワークという活動によるものです。

当日は社団法人福島県法人会連合会会長、社団法人福島県法人会連合会専務理事、大同生命保険株式会社郡山支社長、社団法人須賀川法人会会長、社団法人須賀川法人会石川郡支部長が出席し、東日本大震災からの復興や町の活性化のために使ってほしいと石川町に200万円を寄附しました。

## 安心して暮らせる地域を目指して 地域福祉ネットワーク講演会

平成24年度石川町地域福祉ネットワーク講演会は11月30日、石川町共同福祉施設で行われました。

この講演会では、福島介護福祉専門学校教員で社会福祉士の松本喜一さんを講師に招き、「困っている人を見落とさない 地域のネットワークのあり方」を演題に講演が行われたほか、「虐待の予防・支援を考える」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

講演会に参加した方たちは地域で支え合うことの大切さを学んでいました。



## 男女の出会いの場として 第3回婚活事業

石川地方町村広域連携事業で行っている婚活事業「おもてなし豪華料理とたっぷりのフリータイム」が12月2日、母畑温泉八幡屋で行われました。

今年度3回目となる婚活事業には男女各31名が参加し、二人一組で館内を散歩する「ウォーキング・イン・ザ・パーク」や、二人一組で一人が目をつぶりもう一人が誘導して館内を進む「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」などさまざまなイベントや豪華な料理を楽しみました。第3回イベントでは12組のカップルが成立し、1・2回目の婚活事業と合わせて、今年度は23組のカップルが誕生しました。



## 石川フィルハーモニックが 最後の定期演奏会

石川フィルハーモニック(岩谷和春楽団長)の第20回定期演奏会ファイナルコンサートは12月2日、石川町共同福祉施設で行われました。

震災の影響で2年ぶりの開催となった演奏会では、ギロベッツ作曲交響曲変ロ長調、テレマン作曲フルート協奏曲短調などが演奏され、訪れた人は素晴らしい演奏に聴き入っていました。

同フィルは平成3年に発足し、定期演奏会を行ってきましたが、今回が最後の定期演奏会となりました。

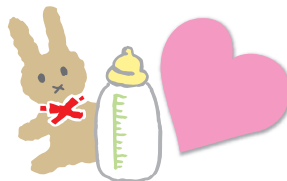
今後は、学校や社会福祉施設、病院等への訪問演奏や、ミニコンサート等を通して、音楽の楽しさを一人でも多くの人へ届ける活動を続けていきます。





# HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



渡辺 つばさちゃん (1歳1か月)

「つばさが生まれて我が家にたくさんの  
幸せと笑顔がふえました。ありがとう。」  
昌寿パパ・菜緒ママより 石田

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春  
ど真ん中



古市 裕美子さん(19歳) ●字高田

職業▶特別養護老人ホームさぎそう(浅川町)に介護福祉士として勤務しています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 読書をする事です。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 家庭を持ち、仕事を続けていく事です。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A 子どもからお年寄りまで、生き生きと暮らせる町になって欲しいと思います。

Q 最後に理想のタイプは

A 優しく、誠実な人です。



▶次回は、古市さんの紹介で太楽 大輔さんです。



# みんなが主役 協働と循環の まちの実現に 向けて

## 石川町 第5次総合計画



▲矢吹会長から加納町長に答申書を提出

長に答申書を提出しました。また、石川町議会12月定例会で、その内容について審議され承認されました。今後、計画の内容等についてお知らせしていきます。

## 平成25年度からの「後期基本計画」を策定

平成21年度から平成30年度までを計画期間とする「石川町第5次総合計画 基本構想」を策定し、「夢と希望に満ち、ひとが輝き・ときを慈しみ・ものを愛でる」まちづくりを目指し、「みんなが主役 協働と循環のまち」を将来像としたまちづくりを進めてきました。

「前期基本計画」は、平成21年度から平成25年度までを計画期間としていましたが、東日本大震災などの社会状況が大きく変化したことから、本町を取り巻く環境の変化に対応するため、平成24年度において前期基本計画に基づく取り組みの検証を行うとともに、「石川町東日本大震災復旧復興計画」の施策を盛り込みながら、基本構想の一部見直しを行い、平成25年度から6年間を計画期間とする「後期基本計画」を策定しました。

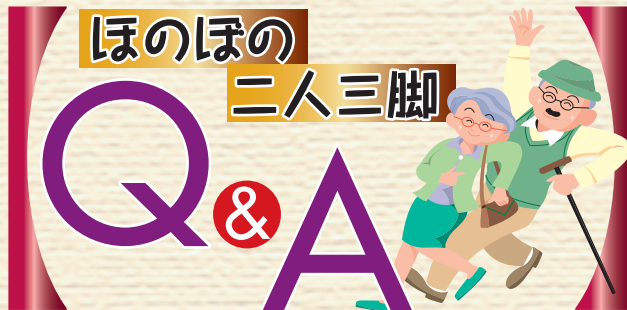
策定にあたっては、広報いしかわ11月号でもお知らせしましたが、アンケート調査、パブリックコメント、意見公聴会を開くなど、町民のみなさんの意見をお聞きし、計画に反映させるとともに、石川町振興計画審議会（矢吹重光会長・委員15名）では、5回にわたり前期の取り組みを検証しながら、後期基本計画の審議を行い、11月19日（月）には、矢吹会長が加納武夫町



## 皆さんの協力でお店を続けることができます

**AQ** 結婚されて50年、思い出を聞かせてください  
私たちは昭和36年に結婚しました。父と母が経営していた佐藤栄商店を継ぎ、夫婦で経営しています。地域の皆さんの協力があって現在もお店を続けることができています。妻には店で働きながら親の介護してもらいとても感謝しています。この50年で思い出に残っていることは、旅行に行ったことです。お店をやっているので、夫婦そろって行くことはなかなかないですが、姉夫婦や弟夫婦、地域の人たちと旅行をしたこと

**AQ** お子さんは何人ですか  
子どもが3人、孫が2人になりました。



氏名：佐藤 寛治さん (74歳)  
君江さん (73歳)  
住所：中野字水無

**AQ** 寛治…時間があるときに庭の手入れをすることがあります。  
君江…旅行や手芸をすることが好きです。

**AQ** お二人の楽しみは何ですか  
石川町の一番好きなところを教えてください  
北須川や今出川周辺の桜並木が好きです。

**AQ** 町政に望むことは何ですか  
若い人たちが働ける場所が少なく、戻ってくることはできないので、雇用の場を確保してほしいです。

は心に強く残っています。また、子どもたちが忙しい中、旅行を計画し、金婚式を祝ってくれたことはとても良い思い出です。



# 故郷の歩みを学ぶ

# いしかわの歴史

## 19「村」の成立

伊達政宗をはじめとし、戦国時代に現在の県南を支配していた石川昭光・白川義親らに代わって領主となつたのが、近江(滋賀県)出身の蒲生氏郷です。豊臣秀吉の命により天正18年(1590)に一〇〇万石の大名として会津黒川に入った氏郷は、黒川を若松に改め、重臣を領内の白河・三春・二本松・米沢などに配置しました。農民に対しては村ごとに検地を行つて石高(生産高)を算出し、年貢を徴収する基盤を作りました。検地の結果は文禄3年(1594)7月に作製された「蒲生領高目録」にまとめられています。そこに見られる石川町内の村と石高は次の通りです。

沢井 一六〇三石  
 高田 五三四石  
 下泉 一八七七石  
 槇 四九二石  
 中田 九一九石  
 双里 一五八六石  
 板橋 三九〇石

槇村は外槇村のことですが、中世に外槇と内槇に分かれたらしく、内槇は「蒲生領高目録」では下泉村分になっていきます。

それでは、「蒲生領高目録」に見えない村はごつたのでしょうか。赤羽・新屋敷は慶安4年(1651)からの慶安検地により、沢井村から分村し独立した村になりました。山形村・内槇村も慶安検地の結果下泉村から分村しました。両村は下泉村民により開拓され、下泉村を親村としていたのでしょうか。特に山形村は早くから開け、下泉村からは「山」と呼ばれていたと考えられます。同じように、双里村から形見村・北山村が分立し、北山形村は寛文8年(1668)までに南山形村から分立しました。



石川藩主本多忠利墓 (写真中央・滋賀県永源寺)

石川地方は寛永4年(1627)に白河藩が成立してその支配となりました。白河藩主は丹羽氏・榊原氏と続き、慶安2年(1650)6月本多忠義が就封しました。この忠義が実施したのが慶安検地です。忠義は白河藩の石高を増やすため、検地に使用する間竿を縮めたり、小面積の開墾田畑まで年貢負担地としました。その結果一七万二〇〇石になりました。こうして忠義は長男忠平に白河本領一〇万石、一男忠利を分家させ石川藩一萬石、二男忠以も浅川藩一萬石、四男・五男にそれぞれ一五〇〇石を分知し旗本とし、残高は幕府に隠しました。中田村の上・下分割も分知のためでした。

前記の新しい村の創出は藩主本多氏一族の繁栄のためで、農民にとっては石高が増えた分、負担の増加になったのです。

## 石川桜めぐり

亀の甲山の桜  
赤羽字長原地内

- ✳️ 樹種名 コヒガンザクラほか多品種
- ✳️ 樹齢 推定20〜50年
- ✳️ 形状寸法 樹高 3〜7m  
胸高幹周 0.3〜1m
- ✳️ 特記事項 県道白河石川線を白河方面に向かって行くくと左側遠方に小高い山が見えます。上空から眺めると亀の形に見えることから、亀の甲山と言ひ伝えられており、昔は地区の共有林でしたが、現在は民間事業者が樹木の研究として植栽をし、春には、桜以外にも様々な花木を楽しむことができます。
- ✳️ 見頃 4月中旬



# 食改さんの ちょっと ひと工夫!

## 「彩りちらし」



### 材料 (4人分)

精白米……………200 g	スキムミルク……………小さじ2
きゅうり……………20 g	A { 砂糖……………大さじ1 塩……………少々 酢……………大さじ3
チーズ……………20 g	
卵……………1個	
赤パプリカ……………40 g	

### ●食改さんのひと工夫!

チーズを入れることでコクがでて、乳製品が苦手な人でも美味しく食べることができます。パプリカや茹で卵は、加えることで彩りが鮮やかで綺麗になります。

きゅうりは、季節によってピーマンや青菜、ブロッコリーなどに変えてもいいですね。

ゆで卵を作るときにお酢を入れると、殻が割れにくく白身が早く固まり易くなります。お塩でもいいです。いつもと違うちらし寿司ですが、おすすめですよ。

### ●栄養士のひとこと

チーズやスキムミルクにはカルシウムが多く含まれています。カルシウムは骨粗しょう症予防に効果的です。骨粗しょう症とは、骨がスカスカになり骨折しやすい状態になることです。

女性に多いと言われていますが、男女問わず加齢とともに起こりやすくなります。

予防には、カルシウムをしっかり摂ること、運動を心がけること、適度に日光浴をすることが大切です。カルシウムは特に乳製品に多く含まれていますが、ほかに青菜類や大豆製品、小魚、海藻類などにも含まれています。丈夫な骨を作り、骨折しないようにしましょう。

### ●作り方

- ①ご飯を炊く。  
(米は洗ってザルあげ、30分ほど置いてから炊飯器で米の分量の目盛りまで水を加えて炊いておく)
- ②ボウルにAを合わせ、合せ酢を作っておく。
- ③きゅうりは塩をまぶして、板ずりした後に塩を洗い流し半月切りの薄切りにする。
- ④チーズは5mmの角切りにする。
- ⑤卵は茹で卵にして、乱切りにする。  
(鍋に水を適量入れ、沸騰したら酢を少量加えて卵を入れ、10分ほど茹でる。茹で上がったら冷水中で冷ます。)
- ⑥パプリカは種を取り、みじん切りにする。
- ⑦ボウルに①の温かいご飯を入れ、スキムミルク、④のチーズ、⑥のパプリカ、②の合せ酢を混ぜ合わせ冷ます。
- ⑧⑦の冷ましたご飯に、③のきゅうりを混ぜる。
- ⑨最後に⑤の茹で卵を上に乗せて出来上がり。

## 地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

# みんなの話・和・輪

## 「古内地区でもサロンがスタートしました」

10月3日、沢田の古内地区でサロンがスタートしました。「古内にも、ぜひサロンを」と区長さん・民生委員さんが中心になり準備を進め、当日は20名以上が参加し賑やかなスタートになりました。初めに、水野区長さんから「古内にも待望のサロンができました。みんながずっと元気でいられるよう、楽しみながら続けましょう」と挨拶があり、その後運動を行いました。みなさん、普段動かさない筋肉を動かし、たくさん笑い、心も体もリフレッシュできたようです。

2回目の11月15日は、運動終了後に「新聞棒づくり」をしました。新聞をきっちり丸めてビニールテープを巻くと、いろんな運動に活用できる『新聞棒』の完成です。

赤・青・黄色・縞模様・ワンポイント入りなど、各々の好みの『マイ新聞棒』が出来上がりました。新たに参加する人の分も・・・と何本も作ってくれた方もいました。これから、さらに仲間が増え、楽しく・元気にの輪が広がっていきそうです。古内サロンは、毎月15日の午前9時30分から古内集会所で活動しています。



●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-46606

### ◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなて、気にかけてあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」





除雪に対するご理解と  
ご協力をお願い

町では、一定基準を超えた積雪時に主要幹線道路の除雪を実施しています。

重機を使用した作業となり、ご迷惑をおかけしないよう注意を払って作業しますが、住居前や進入路等に雪が残ってしまった場合には、それぞれに除雪していただくようお願いいたします。

除雪作業は、町業者が国道、県道、町道の順番で行うことから町道の除雪が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

●お問い合わせ先

都市建設課

☎26-191333

正しい操作で、安全除雪!!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注

意して操作しましょう。

(1) 作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。

(2) 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。

(3) 回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましゅう。

(4) 発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましゅう。

(5) 除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がいないことを確認しましゅう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようになしましゅう。

●お問い合わせ先

社団法人日本農業機械工業会 / 除雪機安全協議会

☎03-134333-10415

ホームページ

<http://www.jfmma.or.jp>



## 水道管の凍結にご注意を！—水道管の冬支度はお済みですか？—

1年間で最も寒さが厳しい時期を迎えました。この季節は水道管が凍ったり、破裂したりして大変お困りになる家庭も多いことと思います。お早めに水道管の冬支度をしてください。

### ●破裂の多い水道管は

戸外で日当たりが悪く、露出、又は風当たりが強い場所にある水道管です。

### ●冬支度として

- ①水道管に布や毛布を巻きつけて保温し、その上にビニールテープを巻いて寒気が入らないようにします。
- ②市販されている保温材もあります。(指定工事店や雑貨店で販売しています。)

### ●水道管が凍った時は

自然にとけるのを待つか、凍った部分にタオルをあてて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。急に熱いお湯をかけると、凍った部分が破裂することがありますので注意してください。

### ●水道管が破裂してしまった時は

まず甲止栓を止めてください。甲止栓の場所がわからないときは、破裂したところを布、テープなどで応急手当をして指定工事店に修理をお願いしてください。

甲止栓は、メーターの先にあり、手で止めるものです。一度確認してください。

### ●お問い合わせ先

石川町水道事業所 ☎26-1502

◎平成24年度年末年始の水道修繕工事等の当番業者

期 日	当番業者	電話番号
平成24年12月31日 (月)	(有)中野工業	26-1702
平成25年 1月 1日 (火)	水戸設備	26-0196
2日 (水)	(有)溝井設備	26-1079
3日 (木)	(有)大竹工務店	26-0738
4日 (金)	(有)吉田設備工業	26-1331
5日 (土)	三栄工業	26-3356





110番通報の適切な利用をお願いします

- 毎年、1月10日は110番の日です。110番は警察本部通信指令室につながる事件・事故専用の緊急電話です。焦らず、ゆっくりお話しください。
- お尋ねする内容
  - ・何がありましたか
  - ・いつのことですか
  - ・場所はどこですか
  - ・犯人は誰ですか
  - ・犯人の逃走方向はどちらですか
  - ・状況（けが・現場など）はごうごうですか
  - ・あなたは誰ですか
- ※住所などを説明できないときは、公共機関、金融機関、医療機関、駅、バス停など目標となるものがあるか確認するほか、近くの民家に住所を聞いて教えてもらうのも良い方法です。
- 携帯電話から110番するときには
  - ・現場を離れずに通報をしてください
  - ・必ず停止して通報をしてください
  - ・ごぼうへの間は電源を切らないでください



募集



小学生～高校生のための春休み海外派遣 参加者募集

文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では、8事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。ひとりで参加する方が8割以上、はじめて海外へ行く方が6割以上です。事前研修会では仲間作りから丁寧な指導いたしますので、安心して参加ください。

- 内容
  - ・ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など
  - 派遣先
    - ・アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、カンボジア、フィジー
  - 日程
    - ・3月24日(日)～4月5日(金)
  - 対象
    - ・小学生3年生～高校3年生
  - 説明会
    - ・※事業により異なります
    - ・アフティブシニアセンター アオウゼ MAX福島4階大活動室1 (福島市菅根田町1-18)

案内



あなたの健康、見守ります

福島県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の皆さまの健康を長期にわたり見守ってまいります。その出発点として、問診票を提出いただいた皆さまには、各々の外部被ばく線量をお伝えしています。

現時点で推計結果の通知が届いていない皆さまには、現在、急ピッチで作業を進めていますので、もう少しお待ちください。

まだ作成されていない皆さまには、基本調査問診票に記入いた

き、平成23年3月11日から7月11日までの自身の外部被ばく線量を確認するために、問診票の提出をお願いします。

● 出前書き方説明会・相談会お申し込みについて  
県と県立医科大学では、「県民

健康管理調査基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会を皆様の要望に応じて開催します。開催日時は、土・日・祝日を除く午前9時から午後4時までの間で、1回当たり10名～15名までの相談が可能です。

詳しくは、次までお問い合わせください。

● お問い合わせ先  
福島県立医科大学県民健康管理センター  
☎024-1547-11786  
HP 「あなたの健康、見守ります。」で検索

ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、一年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。

ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者の方では重症化することもあります。

感染力の強いウイルスですので、集団感染や食中毒にも注意が必要です。次の予防対策を徹底しましょう。

● ノロウイルスは、感染性胃腸炎患者の便や吐物に多量に排出されます。

(1) 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。

(2) 下痢や嘔吐等の症状がある方は、早めに医療機関を受診してください。また、食品を取り扱う作業をしないようにしましょう。

(3) 胃腸炎患者の便や吐物は適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

● ノロウイルスを失活化するには加熱、次亜塩素酸ナトリウム※が有効です。

(1) 加熱が必要な食品はしっかりと加熱しましょう。(食品の中心温度85℃以上で1分間以上の加熱が有効です。)

(2) 調理器具などは使用後によく洗い、殺菌しましょう。

※次亜塩素酸ナトリウム：市販の塩素系漂白剤に含まれています。使用にあたっては「使用上の注意」をよく確認してください。

● お問い合わせ先  
保健センター  
☎26-18416



### 確定申告説明会を 行います

須賀川税務署では、早期申告に向けて「住宅借入金等特別控除を受ける方の確定申告説明会」を行います。

この説明会では、申告書の作成及び提出の受付を行いますので、申告に必要な書類を必ずご持参ください。

- 期間 1月29日(火)～31日(木)
- 時間 午前9時30分、午後1時30分の1日2回実施します。
- 場所 須賀川市産業会館  
1階会議室

#### 必要書類

所得関係  
給与や年金の源泉徴収票、その他収入や必要経費のわかるもの

#### 控除関係

社会保険料や生命保険料などの控除証明書、雑損控除や医療費控除等を受ける方は、内容のわかるものや領収書

・住宅借入金等特別控除に必要な書類については、税務署または、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) で確認してください。

● お問い合わせ先  
須賀川税務署

☎0248-175-2194 (音声案内で2番を選択してください)

### 所得税、贈与税、個人事業者の消費税、申告会場のご案内

須賀川税務署では次の日程で確定申告書作成会場を設置します。

- 期間 2月1日(金)～3月15日(金)  
(土、日、祝日を除く)
- 時間 午前9時～午後4時  
(受付は午後3時30分まで)
- 場所 須賀川市産業会館2階研修室

この期間、税務署内には確定申告書作成会場を設置していませんのでご注意ください。

なお、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) でも確定申告書の作成ができますので、ぜひご利用ください。申告は早めにおこなってください。

● お問い合わせ先  
須賀川税務署

☎0248-175-2194 (音声案内で2番を選択してください)



### 原子力損害賠償巡回 法律相談のお知らせ

福島県では福島県弁護士会と連携し、弁護士による対面の法律相談を実施していますので、請求手続きについて不明な点などお気軽にご相談ください。

#### 相談料 無料

● 相談時間 30分 午後1時30分から3時50分の間に実施

#### 実施場所等

郡山市及び白河市における会場と日程(1、2月)は次のとおりです。

- 福島県郡山合同庁舎  
(郡山市麓山1-1-1)
- 1月16日(火)、23日(火)、30日(火)
- 2月6日(火)、13日(火)、20日(火)
- 白河商工会議所  
(白河市道場小路96-15)
- 1月17日(水)、24日(水)、31日(水)
- 2月7日(水)、14日(水)、28日(水)

※なお、相談は事前予約制になっていますので、次により予約をしてください。

#### 「原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口」事前予約受付番号

☎024-1523-11501  
● 受付時間 午前8時30分から午後8時(平日)

### ふくしま心のケア センターからのお知らせ

ふくしま心のケアセンターでは東日本大震災の被災者および支援者で、震災によってメンタルヘルスに問題を生じている人を対象に、電話相談専用ダイヤルを設定しています。

相談には看護師、作業療法士、社会福祉士、精神保健福祉士、保

健師、臨床心理士などの専門職員が、関係機関と連携し、一人ひとりの状況に併せてご相談に応じています。

#### 被災者相談ダイヤル (ふくしまライン)

☎024-1531-16522  
● 午前9時～正午  
● 午後1時～午後5時  
● 土日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除きます

### 「多重債務相談窓口」のご案内

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問合せや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

● 相談窓口 福島市松木町13-12 福島財務事務所 理財課

● 受付時間 月曜日～金曜日 祝日、年末年始除く  
午前8時30分から午後5時15分

☎024-1533-10064  
(多重債務相談窓口直通)  
☎024-1535-10303 (理財課)

### 定例行政相談

行政相談委員による定例相談を次により行います。

- 日時 1月19日(土)  
午前9時～正午
- 場所 石川町公民館

### 心配ごと相談

● 日時 1月10日(水)  
午前10時～午後3時

1月25日(金) (弁護士相談会)  
午後1時～午後3時 ※要予約

● 場所 老人福祉センター  
● お申し込み・お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会  
☎26-13793







## 「子育て講演会」の開催について

現在、全国的に小中高校におけるいじめが増加傾向にあり、社会問題になっています。子どもがいじめをするのは、家庭において安心して「羽」を休める場所がないのではないかと、親がもっと子どもと向き合い気持ちを理解することで家庭が心の安らぐ場所になれば、いじめも減るのではないのでしょうか。皆さんも、この機会に子育てについて一緒に考えてみませんか。

- 日時 2月2日(土)午前10時～午前11時45分
- 場所 石川町共同福祉施設ホール
- 演題 家庭を子どもたちの心の安らぐ巣箱にするために  
～いじめのない社会を目指して～
- 講師 鵜沼智恵子氏(福島県青少年育成県民会議専門講師)



主な経歴:CAPいわき代表、保護司、民生児童委員、県子育て支援連絡会いわき方部会長、いわき市要保護児童対策協議会代表者会議メンバー、いわき市青少年問題協議会メンバー  
 ※「CAP」とは、虐待や性暴力に対して、子ども自身が実践できる護身術として、アメリカ合衆国で考案されたものです。日本では、主として公立小学校や自治体、市民団体による企画などで実施され、人権教育として行われています。

- 参加は無料です。どなたでも参加できますので、多くの方の参加をお待ちしています。
- お問い合わせ先 石川町公民館 ☎26-2566



## 図書紹介

新しい年を迎え、今年こそ読書に親しんでみませんか？

公民館図書室には、小説、エッセイ、詩集などたくさんの本を揃えて皆様のお越しをお待ちしています。

最近おすすめの本を紹介します。

〈ベストセラー本〉

書名	著者	出版社	内容
聞く力	阿川佐和子	文藝春秋	“聞く”をテーマに自身の経験をまとめた本
置かれた場所で咲きなさい	渡辺 和子	幻冬舎	滋味にあふれる言葉に励まされる一冊

〈小説〉

書名	著者	出版社	内容
光圀伝	冲方 丁	角川書店	孤高の虎、水戸光圀の生き様を綴った本
ガリレオシリーズ 7・8	東野 圭吾	文藝春秋	今、一番読まれている著者。ガリレオファンのみなさんに絶対お勧めの本
ソロモンの偽証 第1部・2部・3部作	宮部みゆき	新潮社	全3部作(事件・決意・法廷)で綴る完全ミステリー
64 横山秀夫	横山 秀夫	文藝春秋	警察小説の真髓が、人生の本質がここにある
母性	湊 かなえ	新潮社	『それ』をめぐる母の記録と娘の記憶。あるいは探索の物語
拉致と決断	蓮池 薫	新潮社	これまで明かされなかった事実を克明に綴った感動のドキュメント

〈詩・エッセイ〉

書名	著者	出版社	内容
ちい散歩 地井さんの絵手紙	地井 武男	新日本出版社	地井さんの絵手紙最終集・60枚とコメント付
歌に私は泣くだらう	永田 和宏	新潮社	河野裕子闘病10年 夫で歌人の著者が河野と家族の壮絶な闘病生活を綴った本
はなちゃんのみそ汁	安武 信吾 千恵・はな	文藝春秋	がんで逝った33歳の母が5歳の娘に遺したもの





# 国保だより

## 退職者医療制度とは？

退職者医療制度とは会社等の健康保険に一定期間以上加入されていた方が入る国民健康保険です。

この制度は、本人の自己負担と保険税のほか現役時代の健康保険組合などからの拠出金が財源となっています。

国保から支払う医療費の増加や、それに伴う国保の保険税の値上げを防ぐため、該当する方は退職者医療制度への切り替えをお願いいたします。

退職被保険者、被扶養者になっても保険税の変更はありません。

次の条件の全てにあてはまる方が**退職被保険者(本人)**となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 厚生年金・共済年金などの被用者年金の加入期間が20年以上(または40歳以降に10年以上)あって、老齢厚生年金、老齢(退職)年金などの受給権がある。

厚生年金、共済年金への加入期間	
20年以上	40歳以降に10年以上

次の条件の全てにあてはまる方が**退職被保険者の被扶養者**となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 退職被保険者(本人)の直系尊属、配偶者と3親等内の親族である。
- 退職被保険者(本人)と住民票上、同一世帯になっている。
- 退職被保険者(本人)によって生計を維持し、年間収入が130万円未満(60歳以上の方、身障者の方は180万円未満)である。

### ●対象になる日

年金の受給権が発生した日です。年金証書を受けとったら14日以内に保険証、印鑑、年金証書を持参のうえ国保係窓口にて届け出してください。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

## ぜひ総合健診・特定健診を活用して！

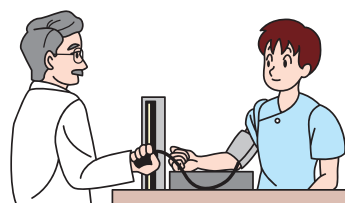
本町の23年度の国民健康保険の医療費で200万円以上となったレセプトの内訳をみると20人で総額69,419,580円、1人当たりの平均は3,470,979円でした。

最も多かったのは循環器系疾患が9人で、心臓の手術では平均4,248,460円でした。循環器疾患になる前の基礎疾患を見ると、高血圧の方が7人、高脂血症の方が3人、糖尿病の方が1人、高血圧と高脂血症の両方の方が3人でした。また、人工透析の方は11人で50代～60代前半で発症しています。そのうち去年1年間で病気になられた4人の方の基礎疾患には高血圧症や糖尿病がありました。なかでも、循環器疾患は自覚症状がないのが特徴なので、気づくのが遅れてある日突然倒れてしまうということもあるので、40歳になったら年に1回は自分の健康状態を確認し、早い段階から日常生活の見直しをすることが大切です。

本町の20～22年度の健診受診状況は県内でも低く、また健診結果では内臓脂肪症候群が多いこと



がわかりました。高血圧症や高脂血症も若いうちから病気になると、血管や心臓にかかる負担も大きくなってきます。たとえ治療中でも「薬を飲んでいいるから」と安心せず、重症化させないために、食事の塩分の摂りすぎや食べ過ぎ・飲みすぎなどに注意し、生活に運動を取り入れるなど普段から気をつけることが大切です。国民健康保険に加入されている方については、早期発見や早期治療のために健診の案内が届くようになっていきますので、健診を受けて保健指導を活用し、いつまでも元気で自分らしい生活を送りましょう。



●お問い合わせ先 保健センター ☎ 26-8416

自殺対策予防標語  
「家族愛・地域の愛で自死防止」



# TOWN EVENT CALENDAR

石川町 1～2月の主な予定

## 今月の納期

- 1月25日(金)までに納めましょう  
固定資産税 (第4期)  
国民健康保険税 (第7期)
- 1月31日(木)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料 (第6期)

### 1月 ● January

15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日	在宅当番医	浅川南診療所 (浅川町)
21	月		
22	火		
23	水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター
24	木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター
25	金		
26	土		
27	日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

### 2月 ● February

1	金		
2	土		
3	日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
4	月		
5	火		
6	水		
7	木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター
8	金	町県民税確定申告相談会 (3月15日まで)	共同福祉施設
9	土		
10	日	在宅当番医	添田医院
11	月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
12	火		
13	水	2歳児教室 (9:30～)	保健センター
14	木	3～4か月児健診 (13:00～) BCG予防接種 (13:00～)	保健センター 保健センター



(平成24年11月1日～11月30日までの届出分で掲載希望のあった方 敬称略)

#### Hello baby



氏名	保護者	住所
深堀 眞	(祐介・育)	石田
佐川 遼	(洋二・明美)	赤羽
小池 朔矢	(功一・幸子)	和久
渡邊 旭	(宗・るみ子)	双里
矢内 琴巴	(一久・怜美)	南山形

#### Couple



新郎	新婦 (住所)
齊藤 寿治	(鮫川村)・矢内 祐子 (南山形)

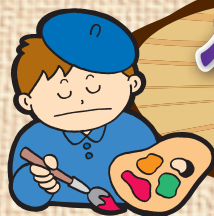


#### Condolence



氏名	住所
矢内	(板橋)
草野	(曲木)
小針	(北町)
鈴木	(立ヶ岡)
須藤	(板橋)
江尻	(赤羽)
橋本	(山形)
岡谷	(沢井)
穴戸	(大室)
吉田	(沢井)
桑田	(双里)
岩谷	(中田)
佐川	(赤羽)
西條	(母畑)
瀨谷	(中田)
泉	(王子平)
矢内	(板橋)





# 小さな美術館

第309回  
中谷第一  
小学校

### 【施設紹介】

中谷第一小学校は、「思いやる子ども」「進んで学ぶ子ども」「きたえる子ども」を教育目標に56名の子どもたちが毎日元気に学校生活を送っています。みどりの少年団活動が活発で、学校花壇や緑のカーテンづくりをはじめ、公園への花植え、背戸山への植樹などの活動が評価され、今年度は関東森林管理局長賞を受賞しました。

「なかよし」



なんじょう さり  
南條 沙莉さん(2年)

雲の上でぶらんことかかれんぼをしてみたいなと思ってかきました。

「注文の多い料理店」



かくた しおり  
角田 志桜里さん(4年)

山ねこにおびえる2人のしんしの顔や、それを助けに来た犬の勇ましい表情などを伝えられるようにかくのがとてもむずかしかったです。犬が飛びこんで来て、ドアのカケラが飛びちっている様子がよくかけたと思います。



### 「I'm hungry」

さがら こうすけ  
相樂 康介さん(6年)

魚のきれいな模様と力強く泳いでいる姿を版画できれいに表現したいと思いました。ちょうこく刀でうろこを表現するのが大変でした。

## 編集後記

明けましておめでとうございます。今年も広報いしかわをよろしくお願ひします。一年の計は元旦にありということわざがあります。物事を始めるにあたっては、最初に計画や準備をすることが大切という意味です。昨年はしっかりと計画も立てず過ぎてしまったせいか、あつという間に過ぎてしまったように感じます。今年目標を持って充実した1年にしたいと思います。(佐久間)

### 町民憲章

1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう

## みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長 (広報無線の声)

中谷第一小学校 6年 添田 麻美さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. なるべく前を見て、手はポケットなどに入らず、車の音をよく聞くように心がけています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 看護師や動物の飼育員、介護士の中の一つにしたいです。理由は、今、そういう人たちが減ってきているからです。

## 表紙の写真

石川文化幼稚園に通う緑川 廻汰(かいた)くん、祖父の好雄さん、祖母の一事さんです。



### 町の人口

●12月1日現在住民基本台帳●		( )内前月比
	17,118人	( △23)
男	8,312人	( △5)
女	8,806人	( △18)
世帯数	5,704戸	( △3)